

# 令7 中学校・高等学校美術 (6枚のうち1)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

I 次の(1)~(6)は、西洋の近代美術について述べたものである。あとの問いに答えなさい。

- (1) 19世紀後半のフランスに登場した( A )、オーギュスト・ルノワール、カミーユ・ピサロなど、パレットでの混色を避け、筆触による描法で色彩の視覚的効果を表現しようとした画家たちの芸術運動を( ① )と呼ぶ。( ① )の名称は( A )の作品名「( ② )」に由来している。
- (2) 19世紀後半、日本の美術工芸品は西洋美術に幅広い影響を与えて( ③ )という現象を引き起こした。( B )は浮世絵の模写を残すなど作品に影響を見ることができる。
- (3) ( ① )の色彩理論をさらに科学的、理論的に追究し、点描法による色彩効果を用いて画面に一層の光輝と秩序を与えようとする運動が起こり、( ④ )と呼ばれた。代表的な画家に( C )やポール・シニャックがいる。
- (4) 19世紀後半から20世紀前半にかけての彫刻は、絵画の様式とは異なる新しい表現が展開した。( D )は制作の痕跡である鑿<sup>のみ</sup>や指の痕を意図的に残した作品を制作した。
- (5) 20世紀初頭に展開された、色彩の革命ともいえる芸術運動に( ⑤ )がある。鮮やかな原色を用いた配色や激しい筆触による表現からこう呼ばれた。代表的な画家にモーリス・ド・ヴラマンクや( E )がいる。
- (6) ( ⑤ )が色彩の革命であるとする、( ⑥ )は形体と構成における改革であった。その推進者には( F )やジョルジュ・ブラックがいる。

1 文中の( ① )~( ⑥ )に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

2 文中の( A )~( F )には次の作品1~6の作者名が入る。作品1~6の作者名として適切なものを、あとのア~コからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

作品1



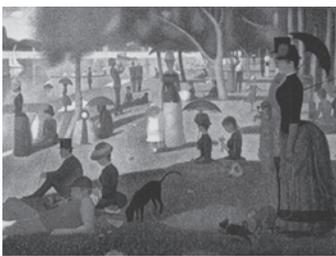
A

作品2



B

作品3



C

作品4



D

作品5



E

作品6



F

ア アルベルト・ジャコメッティ

イ ジュルジュ・スーラ

ウ ポール・ゴーギャン

エ アンリ・マティス

オ エゴン・シーレ

カ オーギュスト・ロダン

キ マルク・シャガール

ク クロード・モネ

ケ パブロ・ピカソ

コ フィンセント・ファン・ゴッホ

II 次の(1)~(4)は、版画の材料や製版技法、印刷方法について述べたものである。あとの問いに答えなさい。

- (1) **a**木版画は彫り残した部分に絵の具やインクをつけて摺るため( ① )版に分類される。
- (2) **b**銅版画は( ② )版に分類され、銅板に傷をつけたり( ③ )させたりして製版する。微細な線を表すことができるエッチングに対し、面で表すことができる技法に( ④ )がある。
- (3) **c**シルクスクリーンはインクをのせたくない部分を覆って摺るという方法で、( ⑤ )版に分類される。
- (4) **d**石版画は( ⑥ )版に分類され、水と油の反発作用を利用して摺る。筆やクレヨンなどで描いた自由なタッチをそのまま表現することができる。

1 文中の( ① )~( ⑥ )に入る語句として適切なものを、次のア~サからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 凹

イ リトグラフ

ウ 孔

エ 変色

オ 色

カ アクアチント

キ 腐食

ク 平

ケ ドライポイント

コ 感光

サ 凸

2 文中の下線部a~dについて、それぞれの版画技法で制作された作品として適切なものを、次のア~エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。またその作者名を、それぞれ書きなさい。



ア



イ



ウ



エ

# 令7 中学校・高等学校美術 (6枚のうち2)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

Ⅲ 日本の美術文化について、次の問いに答えなさい。

1 次の文章は、中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 美術編における「1 美術科の目標 第2章 美術科の目標及び内容 美術や美術文化に対する見方や感じ方を深める」について述べたものである。文中の(①)～(④)に入る語句として適切なものを、あとのア～ケからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

美術においては、古くからの美術作品や生活の中の様々な用具や造形などが具体的な形として残されており、受け継がれてきたものを(①)することにより、その国や時代に生きた人々の(②)や創造的な精神などを直接感じ取ることができる。それらを踏まえて現代の美術や(③)を捉えることにより、(③)の継承と創造の重要性を理解するとともに、美術を通じた(④)にもつながることになる。以上のことから、美術科は(③)に関する学習において中核をなす教科の一つであるといえる。

- ア オリジナル      イ 情報      ウ 作家      エ 美意識      オ 色彩      カ 意図      キ 文化  
ク 鑑賞              ケ 国際理解

2 日本人は昔から季節の移り変わりを自然から感じ取りながら、その自然の中で見られる色彩や形を暮らしの中に取り入れて楽しんでおり、これらは現在でも生活の中に深く息づいているといわれている。このことについて、次の問いに答えなさい。

(1) 次の①～③は、日本の伝統色の名称である。伝統色の由来について、あとのa～eから、色の特徴について、あとのア～オから、それぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ① 浅葱色              ② 茜色              ③ 萌黄

- a 春先に萌え出る草木を表している。              ア 輝く太陽のような鮮やかな赤。  
b 若い葱の葉を表している。                          イ 黄味の強い茶褐色。  
c 茶人にちなんでつけられている。                  ウ 緑味を帯びたやや濃い水色。  
d 植物の樹脂が地中で化石となっている。              エ 抹茶のようなやや緑色を帯びた鼠色。  
e 茜草の根で染めている。                              オ 冴えた黄緑色。

(2) 次のa～cは、あとの日本の文様(図1～3)の由来について述べたものである。文様の名称を、それぞれ書きなさい。

- a つるや草の絡み合う形でシルクロードから伝来した。  
b 大海原を表し、舞楽の衣装に用いられた。  
c 子鹿の背中白い斑点に似ていることから名付けられた。



a



b



c

3 右の図は17世紀前半に描かれた、江戸時代における京都の市内と周辺を活写した屏風絵で、日本の伝統的な大和絵の一部分である。このことについて、次の問いに答えなさい。

(1) 作品名を書きなさい。

(2) 次のa～cは大和絵の特徴を示したものである。文中の(①)～(③)に入る語句として適切なものを、あとのア～カからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

- a (①)は、場面の区切りに描くもので、時空の異なる場面を共存させたり、装飾性を高めたりする効果がある。  
b (②)は、地形などを空から斜めに見下ろしたように捉えて描いた絵の形式で、建物や地形の位置関係を表すときに用いる。  
c (③)は、建物の内部の様子を描く手法である。

- ア 空気遠近図      イ 区切り雲      ウ 吹抜屋台  
エ あおり図      オ 金雲              カ 鳥瞰図



## 令7 中学校・高等学校美術（6枚のうち3）

（解答はすべて、解答用紙に記入すること）

### IV 美術館に関する次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

全国にはさまざまな美術館があり、兵庫県内にも多数の美術館が存在している。展示には自館の作品で構成する（①）展と、テーマに基づいて自館または他館等から借りた作品を展示する（②）展がある。その他に、教育・普及活動も実施しており、展示室でスタッフと対話をしながら鑑賞する（③）や体験型プログラムの（④）など、来館者が美術に親しむための多様な催しが企画されている。また、郷土の作家の作品収集をしている美術館もあり、作品を展示するだけでなく、後世に残すことも美術館に課せられた使命である。

兵庫県立美術館では、7月までコレクション展において **a** 白髪一雄の作品を取り上げている。来年には **b** パウル・クレーの特別展が予定されている。

1 文中の（①）～（④）に入る語句として適切なものを、次のア～カからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア ミュージアムショップ    イ 収蔵品    ウ ワークショップ    エ 賃借    オ ギャラリー・トーク    カ 企画

2 美術館の展示室での鑑賞のマナーについて述べた文として適切なものを、次のア～オからすべて選び、その符号を書きなさい。

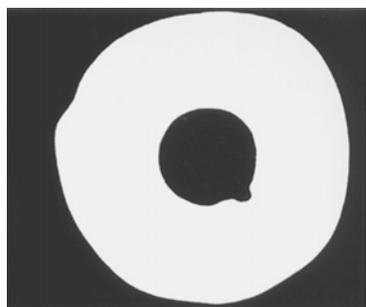
- ア 手の汗や油脂が付着すると作品が劣化するので、作品に触らない。  
イ メモを取る時には、ボールペンを使用する。  
ウ 他の来館者の迷惑になるので、大声で騒がない。  
エ 撮影可能と書かれている作品であれば、フラッシュ撮影してもよい。  
オ 展示室内では食べたり飲んだりしない。

3 下線部 **a** について、次の問いに答えなさい。

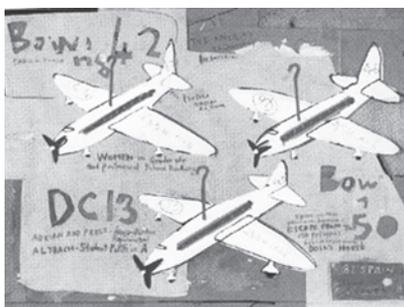
(1) 次のア～エのうち、白髪一雄について述べた文として正しいものには○を、誤っているものには×を書きなさい。

- ア 今年は生誕100年にあたり、出身である兵庫県尼崎市で記念展覧会が予定されている。  
イ 関西で結成された具体美術協会に参加し、吉原治良らと共に活動をおこなった。  
ウ 天井からぶら下がったロープにつかまりながら、床のキャンバスに足で描く手法を考案した。  
エ フランスの美術評論家ミシェル・タピエに認められ「日本におけるポップ・アート」として海外へ紹介された。

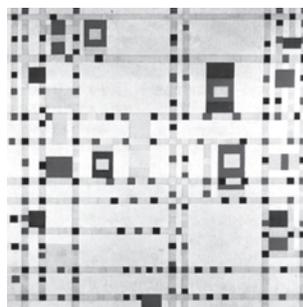
(2) 白髪一雄の作品として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。



ア



イ



ウ



エ

4 下線部 **b** について、次の問いに答えなさい。

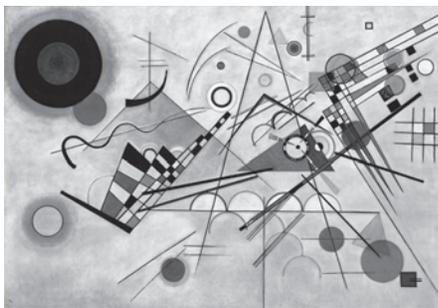
(1) 次のア～エのうち、パウル・クレーについて述べた文として正しいものには○を、誤っているものには×を書きなさい。

- ア 作品「パルナツソスへ」は、点描画法により幾重にも描かれた様々な色相が繊細に表現されている。  
イ カンディンスキーやフランツ・マルクらが設立したグループ「青騎士」の展示に参加していた。  
ウ 自身の制作活動のかたわら、美術・建築の総合的な教育を行う学校「バウハウス」で教鞭をとっていた。  
エ 絵の具を滴り落とし制作する「アクション・ペインティング」に取り組み、抽象表現主義を牽引した。

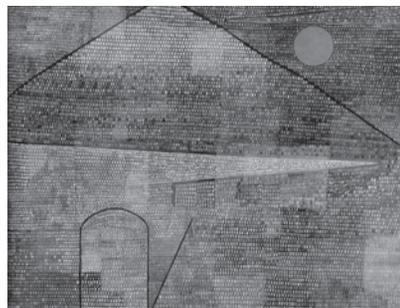
(2) パウル・クレーの作品として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。



ア



イ



ウ



エ

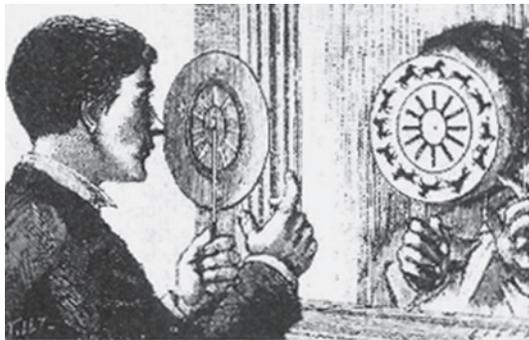
## 令7 中学校・高等学校美術 (6枚のうち4)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

V 次の(1)~(7)は、映像メディアについて述べたものである。文中の(①)~(⑨)に入る適切な語句や作家名を、それぞれ書きなさい。

- (1) 映像の起源は19世紀末と言われている。少しずつ連続して変化する複数の静止画を素早く順番に見せると、(①)効果でイメージが動いているように見える。映像技術は基本的にこの現象を利用している。
- (2) 1831年にジョセフ・プラトーによって発表された図Aの(②)は10等分程度に分割した円盤に連続する図案を描き、アニメーションを表現する装置である。装置を(③)させて、裏面からスリット(細い穴)越しに鏡に映った図案を見ると動いて見える。
- (3) アニメーションの語源はラテン語で(④)という意味の「Anima」である。
- (4) 被写体が少しずつ移動したり変化したりする過程の写真を複数枚撮影し、それらを素早く連続で再生して、動きや変化を表現するアニメーションの技法を(⑤)と呼ぶ。
- (5) 1950年代以降の日本の美術の特色として、漫画やアニメーションが挙げられる。兵庫県宝塚市に記念館があり、「火の鳥」などの作品を手掛けた(⑥)は漫画に映画的な手法を取り入れるなど新しい表現技法を確立し、世界中に影響を与えた。
- (6) 映像を投影する装置(⑦)は、スクリーンなど平面だけでなく、建物や舞台装置など、曲面や凹凸のあるものにも映像を映し出すことができる。物の表面に映像を映し出す技術である(⑧)を生かした作品がある。
- (7) 図B「人々のための岩に憑依する滝」を手掛けたアート集団「(⑨)」は、CGで制作した映像を空間に投影し、その映像が鑑賞者の動きによってインタラクティブに変化することで映像空間に没入したような体験のできる独創的な作品をつくりだした。

図A



図B

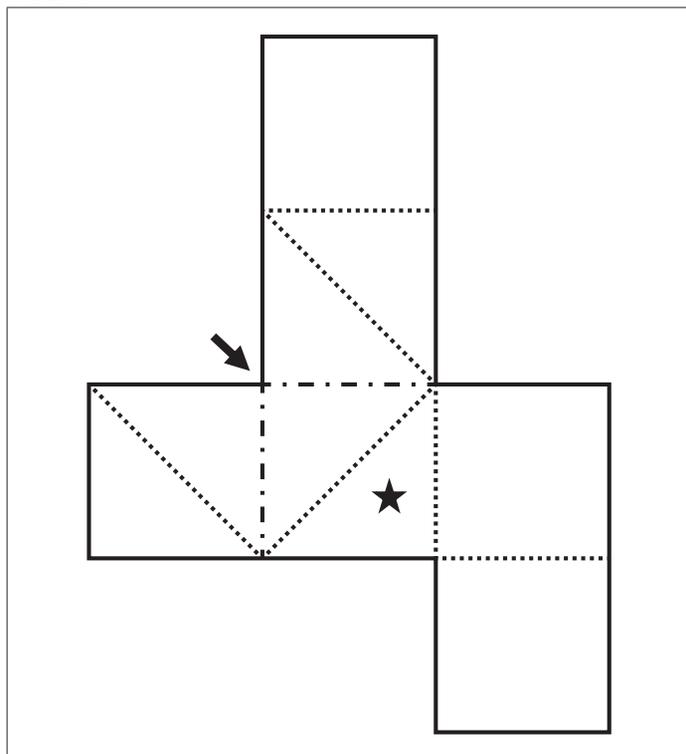


VI 次の条件に従って、あとの展開図を組み立てた立体を、描写しなさい。

### 条件

- ・ 矢印を正面、★印を上面とし、斜め上から見下ろした図にすること。
- ・ 立体は白いものとし、平面上に置かれていること。
- ・ 立体は陰影を付けて描写すること。
- ・ 点線……は山折り、点線---は谷折りにすること。

### 展開図



令7 中学校・高等学校美術解答用紙 (6枚のうち5)

総計		

美術

I	1	①				②				③			
		④				⑤				⑥			
	2	A		B		C		D		E		F	

I		

II	1	①		②		③		④		⑤		⑥	
	2	a	作品			作者名							
		b	作品			作者名							
		c	作品			作者名							
		d	作品			作者名							

II		

III	1	①		②		③		④					
	2	(1)	①	由来			特徴						
			②	由来			特徴						
			③	由来			特徴						
	(2)	a				b				c			
	3	(1)											
		(2)											①

III		

IV	1	①		②		③		④					
	2												
	3											(1)	ア
	4	(1)	ア		イ		ウ		エ		(2)		

IV		

V	①				②				③			
	④				⑤				⑥			
	⑦				⑧				⑨			

V		

美術 9/6  
受験番号

令7 中学校・高等学校美術解答用紙 (6枚のうち6)

VI

VI		

美術

令7 中学校・高等学校美術模範解答 (6枚のうち5)

総計	200

美術

I	1	①	印象主義			②	印象 - 日の出			③	ジャポニスム		
		④	新印象主義			⑤	フォーヴィスム			⑥	キュビスム		
	2	A	ク	B	コ	C	イ	D	カ	E	エ	F	ケ

I	36

II	1	①	サ	②	ア	③	キ	④	カ	⑤	ウ	⑥	ク
	2	a	作品	イ	作者名	棟方 志功							
		b	作品	ウ	作者名	レンブラント・ファン・レイン							
		c	作品	エ	作者名	アンディ・ウォーホル							
	d	作品	ア	作者名	アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック								

II	36

III	1	①	ク	②	エ	③	キ	④	ケ		
	2	(1)	①	由来	b	特徴	ウ				
			②	由来	e	特徴	ア				
			③	由来	a	特徴	オ				
		(2)	a	唐草		b	青海波		c	鹿の子	
	3	(1)	洛中洛外図屏風								
(2)		①	オ		②	カ		③	ウ		

III	42

IV	1	①	イ	②	カ	③	オ	④	ウ			
	2	ア、ウ、オ										
	3	(1)	ア	○	イ	○	ウ	○	エ	×	(2)	エ
	4	(1)	ア	○	イ	○	ウ	○	エ	×	(2)	ウ

IV	30

V	①	残像			②	フェナキスチ (ト) スコープ			③	回転		
	④	生命、魂			⑤	コマ撮り (ストップモーション)			⑥	手塚治虫		
	⑦	プロジェクター			⑧	プロジェクションマッピング			⑨	チームラボ		

V	36

令7 中学校・高等学校美術模範解答 (6枚のうち6)

VI

VI	20

